

# 争点の現場から④

## 社会保障

居間にブラウン管の削減される。「ぜいたく大型テレビがぼつんとくは言わんけど、年寄り一人暮らしをするらんと言われているみたいや」女性(77)が、足を引きたいや」

1台。福井市の市営住りと銭のないもんはい宅で一人暮らしをするらんと言われているみたいや」

女性(77)が、足を引きたいや」

ずりながら家に迎えて 19歳で結婚し、3人くれた。「こんな使の娘をもつけた。夫の

パートなどをして家計を支援したが、多くが医療費に消えた。

夫は14年前、食べ物をのどに詰まらせ亡くなった。女性は69歳まで清掃の仕事をした。1950年の制度の障害者加算がある。

女性は毎月、生活扶助の基準額6万8950円から年金約6万円を差し引いた分を受給している。

8月からの生活保護費削減は、生活費にあたる「生活扶助」を3年まで平均6・5%、最大10%減額する内容のため1万6650円の障害者加算がある。

# 「食べるので精いっぱい」

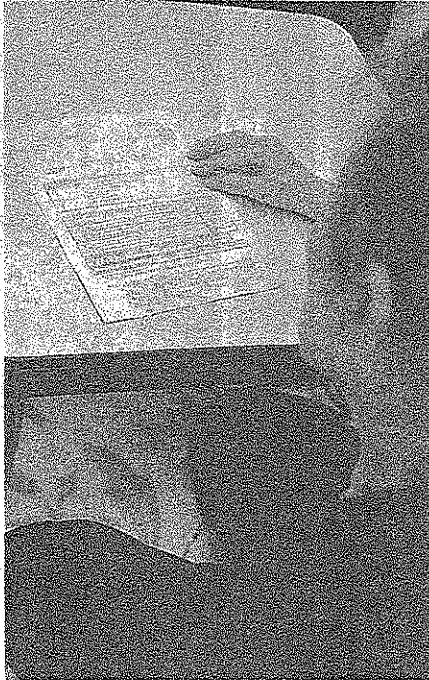
「食べるので精いっぱい」

収入が不安定なため、自身も瓦工場などで働いた。夫は51歳で糖尿病のため失明し、その7年後に脳梗塞で半身不随に。女性は夫の介護の傍ら、スーパーで

創設以来、最大の切り下げとなる。将来、さらに削減される可能性も。国の経済財政諮問会議は6月に決めた「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)」で、社会保障費を「聖域とせず、見直しに取り組む」とし

女性の娘は3人とも嫁いだが、みな生活に余裕はないという。娘が小さい頃、共働きでろくに面倒をみられなかった負い目を感じ、援助は申し出ていない。生活の頼りは生活保護だけだ。女性は言う。「今まで通り、せめておかめでもすすれればいい。でも、国が年寄りをいらんと言っているなら、いっそ姥捨て山でもつくればいい。痛くなって苦しむくらい、いつ死んでもいい」

生活保護の決定通知書を示す女性。「年寄りはいらんみたいや」とつぶやいた。福井市で



2013 参院選

厚生労働省によると、今年3月に生活保護を受けた人は過去最多の約216万人(約158万世帯)を記録した。高齢者世帯が最も多く、全体の44・6%を占める。

県地域福祉課によると、県内で今年5月に生活保護を受けた30

【山守剛】おわり